

あんぜんだより

名古屋市立滝川小学校

安心安全な学校づくりのために

滝川小学校をより安心安全な学校にするために、以下の取り組みを行いました。

- ・ 保健室に、外線電話を設置します(保護者の方や病院への連絡の際、保健室に養護教諭が不在になるのを防ぐためです)。
- ・ 「こんなときは すぐに119番!」を基に救急対応ができるようにしていきます。また、「救急安心センター事業#7119の利用方法」も利用していきます。「こんなときは すぐに119番!」「救急安心センター事業#7119の利用方法」を各部屋に常置し、もしものときは正確に判断ができるようにします。

なお、9月からは、けががどこで起こったか、なぜけがをしたのかを詳しくお知らせしていきます。それらを分析したものを基に、学校では安全指導を行います。ご家庭でも、話題にしていただけたらと思います。



保健室で行う応急処置



☆けがをした場合： 傷口を消毒する、患部を冷やすなどの応急処置をします(けがの程度によっては、保護者の方に迎えに来ていただく、医療機関に連れていく、救急車を呼ぶという措置を取ります)。

☆体調がすぐれない場合： 保健室で休むか早退をさせます(早退の場合、保護者の方に迎えに来ていただきます)。

* 教職員(養護教諭を含む)は、医療行為(投薬等)はできないことになっています。また、保健室は学校で起きたけがや病気のお子様を、ご家庭や医療機関へ引き渡すまでの応急処置や短時間の休養をします。個別に配慮することがあれば、担任にお申し出ください。

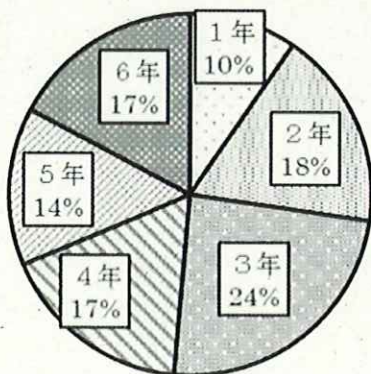
内服薬や外用薬が必要な場合は、紛失防止のため、名前を記入した袋等に入れていただき、連絡帳に記入など学校に連絡の上、お持ちください。基本的にお子様自身の管理となりますので、いつ服用するのか、いつ外用するのかなどを、お子様と必ず共有してください。



1学期の保健室利用者の統計

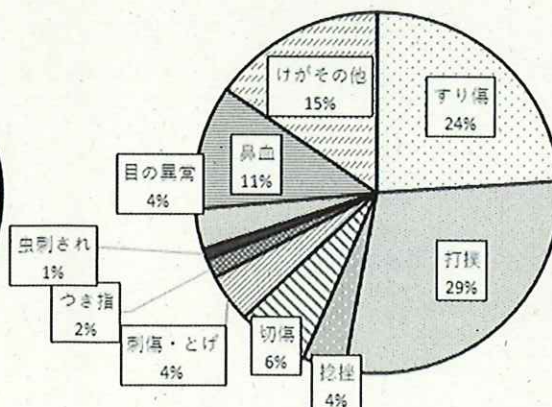
※延べ967人が利用しました

①学年別 保健室利用状況



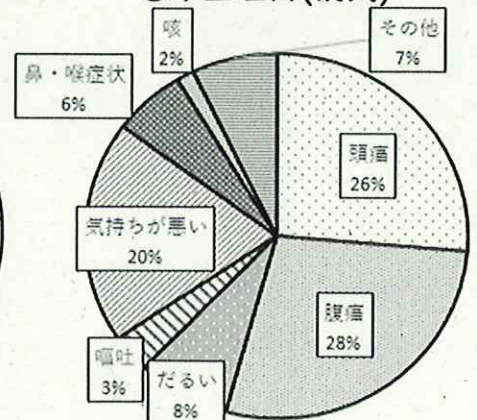
1日平均 13.8人が利用

②来室理由(けが)



その他:骨折、やけど、かゆみ等

③来室理由(病気)



その他:寒気、発熱、貧血等

※ 学校から教員が付き添って病院にかかったのは、10件ありました。

こんなときはすぐに**119番**！

名古屋市立滝川小学校

頭・顔

- 頭や顔を強くぶつけて、おう吐した、出血が止まらない、意識がない、けいれんがある
- 患部を痛がって、けいれんがある
- くちびるの色が紫色
- 顔色が明らかに悪い

胸

- 激しい咳やゼーゼーして呼吸が苦しそう
- 呼吸が弱い

手足

- 手足が硬直している
- 骨が変形している



おなか

- 激しい下痢やおう吐で水分が取れず、食欲がなく、意識がはっきりしない
- 激しい腹痛で苦しがる
- おう吐が止まらない

**アナフィラキシー
ショック**

意識の障害

- 意識がない（返事がない）
- もうろうとしている

けいれん

- けいれんが止まらない
- けいれんが止まっても、意識が戻らない

事故

- 交通事故（強い衝撃）
- 水におぼれた
- 高いところから落ちた

じんましん

- 全身にじんましんが出て、顔色が悪くなった

やけど

- 痛みのひどいやけど
- 広範囲のやけど

傷

- 大きな開放創がある

判断に迷ったら119番！

※ 厚生労働省「上手な医療のかかり方.jp」を参考に作成

救急安心センター事業（#7119）の利用方法



病気やけがの状態を
確認したい時は・・・

☎ #7119 ☎

オペレーターや自動音声により応答がある。

救急電話相談を選択する。

救急電話相談

医師・看護師・相談員が対応
→病気やけがの状態を把握
→緊急性についての判断

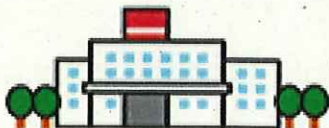


緊急性が低い症状

タクシーで病院搬送

受診先に困ったら、

「救急医療情報センター」
052-263-1133
に電話する



緊急性が高い症状

迅速な**119番**通報



迅速な救急出動

※ どちらの場合も、保護者に連絡をして病院（間に合う場合は学校）に保険証と医療証を持って来ていただくように連絡をする。